裏山保全整備推進会議発足へ

　昨年度までゆずり葉コミュニティ健康福祉部が担って来た健康ハイキングのためのコース設定とルート整備は、２００５年度兵庫県地域団体活動支援『パワーアップ事業』の予算と、２００６年度宝塚市スローライフ事業予算とで、スポーツクラブ21ゆずり葉催事部会の予算をプラスして実施して来ました。おかげさまで「行者山ハイキングコース」は、光ガ丘口コース・青葉台口コース・北逆瀬台口コース・西逆瀬台口コース・ゆずり葉台口コース・白瀬川源流コースが開設され、各コースの節点にはコース標識を設置し、またロープ張り・ステップ切り・草刈りなどルートの整備が進み、ルート標識もある程度設置されました。

　その後西高口コース開設の踏査や光ガ丘口から岩倉山への新コースの開設が行われ、他にもいろんな要望が出され、新しい試みもされてもいます。またかねてより懸案だった樫ヶ峰コースのルート・バリエーションの拡大も、まだ手付かずになっていますし、逆瀬川本流遡行コースに必要な堰堤越えステップの設置も、ぜひ兵庫県へ交渉しなければなりません。

　この度予算措置の承認を受けましたのでゆずり葉コミュニティ活動局の下に、登録ボランティア・グループとして「逆瀬台小学校区裏山保全整備推進会議」を発起・設立したいと考えております。近々旧パワーアップ事業実行委員会や旧スローライフ事業実行委員会のメンバーに声掛けして発起人会を持ち、年内には設立準備会・設立総会に漕ぎ着け、来年度のパワーアップ事業申請の準備に間に合うようにできたらと思っています。

　ご連絡は７３・３１１４國司へ。

「健康づくり推進会議」発足へ

　今年４月から「ゆずり葉コミュニティ」健康福祉部が無くなったので、「スポーツクラブ21ゆずり葉」催事部会の単独主催で健康ハイキング『裏山登山』を実施して来ました。

　この度「ゆずり葉コミュニティ」活動局の下に登録ボランティア・グループとして「逆瀬台小学校区健康づくり推進会議」を発足させる予算措置が承認されましたので、年内には発起人会・設立準備会を開催して正式に活動を開始したいと考えております。

　その際に名称は変更になるかも知れませんが、宝塚市健康づくり推進員を中心にして宝塚市健康センターと連携する健康づくりプログラムの実施と、従来から引き続いてスポーツクラブとの共催による健康ハイキング『裏山登山』の実施が、このボランティア・グループの主たる活動アイテムになるのではと思います。という訳でこの発起人会・設立準備会に参加して下さるボランティアを募集しています。世話人の大川73・4336、國司73・3114へ。

白瀬川両岸集合住宅協議会発足へ

　白瀬川右岸（南岸）の逆瀬台一丁目に位置する**逆瀬川マンション・逆瀬台住宅・阪急逆瀬台マンション・逆瀬川グリーンハイツ・宝塚西山住宅・阪急逆瀬台アヴェルデ**、白瀬川左岸（北岸）の逆瀬台二丁目に位置する**逆瀬川パークマンション**、同じく逆瀬台三丁目に位置する**シャンティー逆瀬川**の、八つの集合住宅管理組合は昨年度まで「ゆずり葉コミュニティ」の東逆瀬台ブロックと西逆瀬台ブロックとにそれぞれ所属して、まちづくり地域活動を行って来ました。

　今年度４月の会則全文改正に伴って５ブロック制が廃止になったため、旧東逆瀬台ブロックでは毎月１回の非公式会合を積み重ねて今後の取り組み方を検討してまいりました。その結果、新会則の基で公式に逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」の構成団体となった８管理組合を束ねて、同じく６自治会が逆瀬台小学校区自治会協議会を設立・運営しているのに倣い、この度予算措置の承認を受けてゆずり葉コミュニティ活動局の下に、登録ボランティア活動団体として「白瀬川両岸集合住宅協議会（この名称は正式発足まで案です）」を設立・運営して行くことを呼び掛けようと、9月の非公式会合で決定しました。

　今後のスケジュールとしては、今月にも発起人会を持ち、規約案を策定して来月には設立準備会・設立総会と進みたいと考えています。従って11月23日（日・祝）の恒例・歳末もちつき大会は、今年はグリーンハイツ自治会が主催、白瀬川両岸集合住宅協議会が（設立総会が終了していない場合は同設立準備会が）後援ということになります。

【文責・國司】

白瀬川の自然環境を育て、守り、活かすために
ボランティアで頑張ろう

　逆瀬川の支流である**白瀬川**は、文字どおり「白瀬川両岸集合住宅協議会（設立予定です）」に参加するマンション群の真ん中を流れる清流です。アヴェルデ裏から北西に繋がる源流域が広いためか、その河川伏流水がグリーンハイツ北側で湧水となって、結構水量の豊富な流れを作っていて、街中にしては豊かな自然環境が存在します。

　その川原にはショウブ・キショウブ・ツユクサ・ヒメオウギスイセン・タカサゴユリ・セイヨウアブラナなどの花が咲き、流れにはセリ・ミズタビラコが茂り、その中にカワニナ・ハエ・ヤゴ・ホタルの幼虫が潜み、またわんど（水溜り）には小魚も泳ぎ、それを狙ってカワセミ・カモ・コサギ・アオサギなどが飛来し、セイヨウアブラナが実を付ける頃にはカワラヒワも見られます。

　また川岸には、ボランティアによっていろんな草木が育てられているし、ゆずり葉散策路への入り口歩道にはサザンカ・サクラ・コブシ・ユキヤナギなどが植樹され、わんぱく原っぱから奥にヤマザクラ・タニウツギ・ハギ ▼▼▼

・ウツギなどが季節の花を咲かせ、晩春にはハリエンジュ（ニセアカシア）が一面に咲き誇ります。

　特に近年ホタルが白瀬川に乱舞するようになって、こっそりお砂糖を撒いている訳でも無いのですが、どうも逆瀬川本流から白瀬川の方へホタルが移って来ているようです。

　この白瀬川の自然環境を育て／守り／活かして行こうと、白瀬川橋から白瀬橋まで、白瀬橋から若瀬橋まで、若瀬橋から白瀬川第一堰堤までの３区域に分け、住民みずから調べ／学び／清掃するために、この度予算措置の承認を受けましたのでゆずり葉コミュニティ活動局の下に、登録ボランティア活動団体として**「白瀬川の自然を育てる会（仮称）」**を発足させることになりました。この会の将来的な目標は、

（一）白瀬川を自然環境観察の拠点として、親水性の高い川原を造ること

（二）両岸と三つの橋を結んで、健康ウォーキングを楽しめるようなアメニティ・ロードを造ること

の二つで、そのためには会としても今後宝塚市や兵庫県とも密接な連絡を取って活動を展開して行かなければなりません。

　位置的にもその発起・設立は「白瀬川両岸集合住宅協議会」（設立予定）がイニシャチブを取りますが、同様に白瀬川左岸（北岸）に立地する逆瀬台二丁目・逆瀬台三丁目・逆瀬台四丁目の住民の方々にも呼び掛けて行くことを考えていますので、ぜひともご参加下さい。

【中子73・5181、大川73・4336】

環境井戸端会議を発足しませんか

　昨年度までゆずり葉コミュニティ環境美化部が実施して来た「クリーンハイキング」は、先ず旧各ブロックから県設砂防公園『ゆずり葉緑地』までのウォーキングがワン・ステップ、そして公園でのゴミ拾いがツウ・ステップでした。今年度は宝塚市・兵庫県でも、話が来ないなと不思議がっています。

　世界的に地球温暖化を中心とする環境問題が大きな話題になっているこの頃です、私たちも自然環境や生活環境について真剣に学ばなければならないと思います。この度予算措置の承認を受けてゆずり葉コミュニティ活動局の下に、登録ボランティア・グループとして「逆瀬台小学校区環境井戸端会議（仮称）」を発起・設立しようではありませんか。ぜひとも旧環境美化部OB・OGのご参加をお待ちしております。クリーンハイキングの他に、裏山の野鳥観察、白瀬川のホタル観察、里山先進地の視察などなど勉強することはたくさんありますよ。

【國司73・3114】

健康カラオケサロンのご案内

　青葉台二丁目在住の浦三成氏提供のディスクカラオケ・セットを使用する、「ゆずり葉健康カラオケサロン」も３年目に入りました。セット機器も第二世代になり、第一世代は今光ガ丘老人クラブ「美咲喜会」が使用され、その姉妹機器も宝梅園団地集会所に設置されています。

　ゆずり葉コミュニティ健康福祉部の事業としてゆずり葉コミュニティルームで始まった「健康カラオケサロン」ですが、現在は**逆瀬台デイサービスセンター2階地域交流スペースの多目的ホール**へ移り、今年度からはゆずり葉コミュニティの組織改正に伴って、独立した登録ボランティア活動団体になりました。サロン開催は、**毎週水曜日午後1時から3時30分、無料**です。

　白瀬川から上がる途中でしたら車でピック・アップしますから、お気軽にお電話下さい。

　なお二人以上のグループでカラオケをしたい場合は、先ずせいれい逆瀬台デイサービスセンターへホール使用の申し込みをして許可を受けて下さい。またハンデイカラオケ・セットの貸し出しもしています。

　◇問い合わせは、世話人國司73-3114へ

光ガ丘盆踊り大会

　光ガ丘も30数年の歴史が刻まれ、親から子へ、そして孫へと温かい心も受け継がれてきています。

　盆踊りの輪もだんだんに大きく拡がり、子どもたちの楽しそうな手振りが光ガ丘の絆を表しているように思えます。

　盆踊りへの思いをつづった、かわいい姉妹の作文を紹介します。（鎌田）

かわにししりつ　けやきざかしょうがっこう

１ねん　とくたか　なな

　おまつりにいったら、すうぱーぼーるすくいやわたがしのおみせがあったので、はやくすくったり、たべたりしたかったです。

　たべたりすくったりしたあとぼんおどりをおねえちゃんとおどりました。わたしたちのおばあちゃんがまいくをもってみんなにおどりをおしえていたから、わたしたちに、ぱっぱが「おどったら」とったから、ほってほってまたほって、かついでかついであとさがり、おしておしてひらいて、ちょちょんのちょんとおしえてもらったのをおどりました。おじいちゃんはわたしたちのにもつをもってわたしたちのおどりをみていました。おばあちゃんはまいくをもっていたりしていたので、なぜかすごいな、ぼんおどりのしゅやくとおもいました。

おわり

おまつり

川西市立けやきざか小学校

２年　徳高　杏樹

　ひかりがおか二丁目公園のおまつりにいきました。スーパーボールすくいをしました。スーパーボールすくいをしたあと、とったスーパーボールがもらえるから毎年楽しみです。わたがしもとってもおいしいです。ジュースはえらべてすきなものがのめるから、まんぞくします。ぼんおどりはわたしのおばあちゃんがおしえています。あられちゃんおんどやほかのぼんおどりをおどって楽しかったです。また来ねん行きたいです。

光ガ丘の「ふるさとづくり」は着々と進んでいますね！